(様式第3号)

企業・団体名(サク塗装株式会社

SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2) 【R5.11.30変更】

| 百 | h | | | | | | | 主 力 | SDGs | (17 ⊐ | — JI. | 169 ح | ターケ | デット |)関連項 | E I |
|------|-------------|---|---------------|-------------|------------|---|-----|------------------------|-------------------|----------|-------------------|-------|--------------|------------|---------|----------------------|
| 目 | 7 | エー … 2 項 日 | 取組 【非験当】 | | 【予定】の | | | 3 4 | | 6 | | | | | | 4 15 16 17 |
| 項目番号 | カテゴリ | チェック項目 | レベル | の場合 選択入力 | 場合 選択入力 | (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載) | 1 2 | 3 STATE 4 TO THE A-WAY | 5 a 22 T | ₫ | ₩ | | 10:000° | MA C | B::17 | |
| 1 | | 【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を 整備し、差別がないことを確認している | 基本(必須) | | | 総務部を窓口とする相談体制の構築 | | | 5.1 5.2 5.5 | | 8.5 8.7 8.8 | , | 10.2 10.3 | | | 16.1 16.2 16.7 |
| 2 | | 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談 体制を整備している | 基本(必須) | | | ハラスメント禁止の旨を就業規定に定めている | | | 5.1 5.2 5.5 | | 8.8 8.8 | | | | | 16.1 |
| 3 | | 【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる | 基本(必須) | | | 社員の子育で応援宣言登録 | | | | | 8.5 8.8 | | | | | |
| 4 | | 【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している | 基本(必須) | | | 外国人労働者に対する差別、人権侵害の周知徹底 | | 4.4 | | | 8.7 8.8 | | 10.2 10.3 | | | |
| 5 | 人権 | 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる | 基本(必須) | | | 毎日のKY活動と月1回の安全パールの実施 | | 3 | | | 8 | | | | | |
| 6 | · 労 働 | 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる | 基本 | | | 年一回の定期健康診断の実施 | | 3 | | | | | | | | |
| 7 | | 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境 の整備に取り組んでいる | 基本(必須) | | | 就業規則の60歳定年後の65歳までの雇用延長への 環境整備 | | | 5.1 5.5 | | 8.5 | i | 10.2 10.3 | | | |
| 8 | | 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している | 基本 | | | 必要な業務に応じての積極的な資格免許所得 | | 4 | 5.5 | | 8 | 9 | | | | |
| 9 | | 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している | 基本(必須) | | | 正社員並びにパートなど同一賃金テーブルにて管理 | | | 5.5 | | 8.5 | i | 10.2 10.3 | | | |
| 10 | | 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる | チャレンジ (任意) | | | | | 3 | | | 8 | | | | | |
| 11 | | 【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる | 基本 | | | マニフェストによる廃棄物排出量の管理 | | | | | | | | 11.6 1 | 2 14 | .1 |
| | 環 | 【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している | 基本 | | | 自社の屋根に太陽光発電システムを設置し自然エネルギーの活用 | | | | 7 | 3 | | | | 13 | |
| 13 | 境 | 【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる | 基本 (必須) | | | 自社の塗料保管量の把握 | | | | 7 | 2 | | | 1: | .4 13.3 | |
| 14 | | 【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用 に取り組んでいる | 基本(必須) | | | 従業員に有機溶剤作業主任者の資格取得 | | 3.9 | | 6.3 | | | | 11.6 1 | 4 | |

| サェック項目 物多様性】 社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している Rの推進】 デュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる の管理】 資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる 境マネジメントシステム】 1014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得してい は境情報開示】 | 取組 レベル 基本 (必須) 基本 (必須) チャレ意) チャレ意) | 【非験当】 の場合 選択入力 | 【予定】の 場合 選択入力 | 具体的な取組 (果などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載) 環境対応型塗料の選定・使用 廃棄物の分別の徹底 | 1 2 | 3 4 | 5 | 6.6 | | 8 | 9 10 | 11 | | 13 14 | 15 | |
|---|--|---|---|---|---|--|---|--|--|--|---|------------------------|---|--|--|---|
| 物多様性】 社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している Rの推進】 デュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる の管理】 資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる 境マネジメントシステム】 の14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得してい 境情報開示】 | 基本 (必須) 基本 (必須) チャレンジ (任意) | | 選択入力 | (【非該当】を選択した場合こちらには理由配載) 環境対応型塗料の選定・使用 | 10% Arrival | 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | | | 7 sector | 31 611 | 19 1227 | History Allen | | | 15 | 1 said |
| 社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している Rの推進】 デュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる の管理】 資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる 境マネジメントシステム】 1014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得してい は境情報開示】 | (必須) 基本 (必須) チャレンジ (任意) チャレンジ | | | | | | | 6.6 | | | | | 13 | 14.1 | | |
| デュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる の管理】 資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる はでネジメントシステム】 の14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得してい は境情報開示】 | (必須) チャレンジ (任意) チャレンジ | | | 廃棄物の分別の徹底 | | | | | | | | | 13 | 14.1 | | |
| 資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる 境マネジメントシステム】 014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得してい は情報開示】 | (任意) チャレンジ | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得してい | チャレンジ (年音) | | | | | | | 6.4 6.6 | | | | | | | | |
| 境情報開示】 | (江忠) | | | | | 3.9 | | 6 | 7 | | | | 12 | 13.3 14 | 15 | |
| 境の取り組みに関する情報を正しく開示している | チャレンジ (任意) | | | | | | | | | | | | 12.6 | | | |
| 生可能エネルギーの利用】 生可能エネルギーの利用に取り組んでいる | チャレンジ (任意) | | | | | | | | 7.2 | | | | | 13 | | |
| 然資源の持続的利用 然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる | チャレンジ (任意) | | | | | | | | | | | | 12.2 | 13 14 | 15 | |
| 職・贈収賄防止】 職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している | 基本(必須) | | | 行動規定を就業規定に定める | | | | | | | | | | | 16 16.5 | |
| 正な競争】 正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している | 基本(必須) | | | 適正価格の周知徹底 | | | | | | | | | | | 16 | |
| 的財産保護】 的財産の保護に取り組んでいる | 基本(必須) | | | 知的財産を適切に管理し、保護する | | | | | | 8.2 8.3 | 9 | | | | | |
| 人情報保護】 人情報を適切に管理している | 基本(必須) | | | 社員の個人情報は、金庫に保管し管理する | | | | | | | | | | | 16 | |
| 争鉱物】 争鉱物を取り扱って <u>いないこと</u> を確認している | チャレンジ (任意) | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| プライチェーン管理】 プライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系へ 影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)に で認識を共有し、共に取り組んでいる | チャレンジ (任意) | | | | | | 5 | | | 8 | 10 | | 12 | 13 14 | 15 16 | 17 |
| ートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) 小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ートナーシップ構築宣言サイト: https://www.biz-partnership.jp/ | 基本(必須) | | | パートナーシップ構築宣言を作成している | | 3 | | | | 8 | 9 10 | | | | | 17 |
| | 意の取り組みに関する情報を正しく開示している 主可能エネルギーの利用に取り組んでいる 然資源の持続的利用】 然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる 識・贈収賄防止】 識・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している 正な競争】 正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している 的財産保護】 的財産の保護に取り組んでいる 人情報保護】 人情報を適切に管理している 予鉱物を取り扱っていないことを確認している プライヤエーン管理】 プライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系へ 影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)に で認識を共有し、共に取り組んでいる ートナーシップ構築宣言】 (R5.9.5~追加) 小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している | 意の取り組みに関する情報を正しく開示している 主可能エネルギーの利用】 主可能エネルギーの利用に取り組んでいる 然資源の持続的利用】 然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる 識・贈収賄防止】 識・贈収賄防止】 世 ・ | 意の取り組みに関する情報を正しく開示している 主可能エネルギーの利用】 まで前能エネルギーの利用に取り組んでいる 然資源の持続的利用】 素を調の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる 成・贈収賄防止】 歳・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している 正な競争】 正成競争】 正成競争 【基本(必須) N内財産保護】 内財産保護】 人情報保護】 人情報を適切に管理している 多本(必須) 基本(必須) 基本(必須) 基本(必須) 基本(必須) 基本(必須) 基本(必須) 基本(必須) 「任意) 「一トナーシップ構築宣言】 (R5.9.5~追加) ト企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している | (任意) (任意) (任意) (任意) (任意) (任意) (任意) (任意) | 意の取り組みに関する情報を正しく開示している 主可能エネルギーの利用] 主可能エネルギーの利用に取り組んでいる 然資源の持続的利用] 然資源の持続的利用[配慮した調達に取り組んでいる 歳・簡収賄び上] 歳・簡収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している 正な競争] 正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している が財産保護] 人情報保護] 人情報保護] 人情報を適切に管理している 参鉱物] 参鉱物を取り扱っていないことを確認している がブライチェーン管理] ブライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系へに認識を共有し、共に取り組んでいる 「たびまりないた」 と響の防止、倫理面での適切な対応に、クラスメント・汚職・贈収賄防止)に 「民意) 「任意) 「一トナーシップ構築宣言」(形・9・5~追加) か企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言を作成している | 意の取り組みに関する情報を正しく開示している 生可能エネルギーの利用に取り組んでいる と | ま可能エネルギーの利用! ま可能エネルギーの利用に取り組んでいる ※ 簡単収賄防止! ※ 簡単収賄防止! ※ 簡単収賄防止! ※ 簡単収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している ※ 簡単収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している ※ 1 を 1 を 2 を 3 を 4 を 4 を 4 を 4 を 5 を 5 を 5 を 5 を 6 を 6 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 | 集の取り組みに関する情報を正しく開示している 生可能エネルギーの利用に取り組んでいる だ渡源の持続的利用に取り組んでいる 素・贈収賄防止】 業・贈収賄防止】 素・贈収賄防止】 素・贈収賄防止】 素・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している 正な競争】 正放勢行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している M内財産保護】 の財産の展達に取り組んでいる 基本(必須) が内財産保護し取り組んでいる 人情報を適切に管理している か動態を取り扱っていないことを確認している が自報を適切に管理している かいましている かいましている かいましている かいましている を認めている 「任意) 「他表) 「行動規定を放業規定に定める 適正価格の周知徹底 知的財産を適切に管理し、保護する は適別 が自報を適切に管理している かないことを確認している 「任意) 「任意) 「任意) 「はんましている 「任意) 「はんましている 「任意) 「はんましている 「任意) 「はんましている 「はんましている 「はんましている」 「 | 集の取り組みに関する情報を正しく開示している 生可能エネルギーの利用] 上可能エネルギーの利用に取り組んでいる 然資源の持続的利用] 然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる 業・贈収開防止] 業・贈収開を禁止する方針を掲げ、社員に周知している 「佐恵! 基本 (必須) 基本 (必須) 基本 (必須) 地面に価格の周知徹底 内助財産保護に取り組んでいる 人情報保護に取り組んでいる 人情報を通切に管理している 学館物] を動物を取り扱っていないことを確認している 大体を選出している 「佐藤! 「大きないことを確認している 「佐藤! 「大きないことを確認している 「佐藤! 「大きないことを確認している 「佐藤! 「大きないことを確認している 「佐藤! 「大きないことを確認している 「佐藤! 「大きないことを確認している 「佐郎! 「大きないことを確認している 「佐郎! 「大きないことを確認している 「大きないことを確認している 「大きないことを確認している 「佐郎! 「大きないことを確認している 「佐郎! 「大きないことを確認している 「大きないことを確認している 「大きないことを確認している 「大きないことを確認している 「大きないことを確認している 「佐郎! 「大きないことを確認している 「大きないことを確認している 「大きないことを確認している 「大きないことを確認している 「佐郎! 「たないことを確認している 「たないことを確認している 「たないことを確認している 「たないことを確認している 「佐郎! 「たないことを確認している 「たないことを確認している」 「たないことを確認している 「たないことを確認している 「たないことを確認している」 「たないことを称きないこと | (任意) ま可能エネルギーの利用] 生可能エネルギーの利用に取り組んでいる (任意) た漢藻の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる 素・酸以解防止] ・贈収解防止] ・贈収解防止] ・贈収解防止] ・ 問題、 | (任意) ま可能エネルギーの利用] ま可能エネルギーの利用に取り組んでいる (任意) ※ 魔源の持続的利用] ※大きな機や対象の利用] 「特別度を乾薬規定に定める ※ 魔球時続此] ※ 魔球時続此] ※ 魔球時後的利用 基本 (任意) (日意) (日意) | 意の取り組みに関する情報を正しく開示している | (任意) ま可能エネルギーの利用] ま可能エネルギーの利用に取り組んでいる (任意) *********************************** | (任意) [128] [129] | 128 13 14 15 15 15 15 15 15 15 | 128 13 14 15 15 15 15 16 16 16 16 |

| 項 | | | | | 1 | | | 主な | ⊋SDGs | s (17 | ゴー | ルと16 | 39ター | ゲッ | h) [| 関連項目 | | \neg |
|-----|-------|--|---------------|---------------------|---------------------|---|---------------------|---------------------|-------|-------------|-----------------|--|-----------|------------|-------|------------|--|--------|
| 自 | | チェック項目 | 取組 | 【非該当】 の場合 | 『予定』の | 具体的な取組 | 1 2 | | | | | 8 9 | | | | | 15 16 1 | 7 |
| 日番号 | | アエック項目 | レベル | 選択入力 | 【予定】の 場合 選択入力 | (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載) | 174 2 21 5444 UU | 3 5762 4 550° -W | 5 888 | 8 SECTION 1 | Transport SA | 1111 1111 1111 1111 1111 1111 1111 1111 1111 | 10 (35)** | 11 (15.00) | E 200 | SIST. | 15 S.T. 18 T. T. S. W. | ai.ii |
| 29 | | 【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している | 基本(必須) | | | 社内検査を各現場ごと行う | | 3.9 | Ψ | Ą | *** | al 3 | 1 · · · · | ABBB | 12.4 | * | | У |
| 30 | 製品・サー | 【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している | 基本(必須) | | | 社内検査の規格値を設定基準値より多くする | | | | | | 9 |) | | | | | |
| 31 | ビス | 【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる | チャレンジ (任意) | | | | | | | 6 | | | | | 12 | 13 14 | 15 | |
| 32 | | 【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる | チャレンジ (任意) | | | | 1 2 | 3 4 | 5 | 6 | 7 | 8 9 | 10 | 11 | 12 | 13 14 | 15 16 1 | 7 |
| 33 | 41 | 【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している | 基本(必須) | | | 低VOC塗料への選定、変更、使用 | | 4 | | | | 9 | 9 | 11 | 12 | 14 | 15 1 | 7 |
| 34 | 地域貢献・ | 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる | チャレンジ (任意) | | | | | 4 | | | | | | 11 | | 14 | 15 1 | 7 |
| 35 | | 【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している | チャレンジ (任意) | | | | | | | | | 8 9 |) | 11 | 12 | 13 | | |
| 36 | | 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している | 基本(必須) | | | 経営理念を社内の入り口に設置し、会社理念及び目的の共有する | | | | | | 8 9 | 9 | | | | 1 | 17 |
| 37 | | 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築し ている | 基本 | | | 月1回の社内会議において確認・共有する | | | | | | | | | | | 16 | |
| 38 | | 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整 備している | 基本(必須) | | | 責任者を明確にする | | | | | | | | | | | 16 | |
| 39 | 組織体 | 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体) | 基本(必須) | | | 自社の顧客満足度調査の実施、向上に勤める | | | | | | | | | | | 16 1 | 7 |
| 40 | 制 | 【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している | チャレンジ (任意) | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| 41 | | L社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでして、 | チャレンジ (任意) | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| 42 | | 【事業継続】・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している | チャレンジ (任意) | | | | | | | | | |) | 11 | | 13 13.1 | 16 | |
| 43 | | 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている | チャレンジ (任意) | | | | | | | | | 8 9 |) | | | | 1 | 7 |

上記以外で設定した取組項目

| 独自に設定したSDGsに資する取組 | 具体的な取組 | 1 | 2 | 3 4 | 5 | 6 7 | 8 | 9 | 10 11 | 12 13 | 14 15 1 | 16 17 |
|-------------------|--------|---|---|-----|---|-----|---|---|-------|-------|---------|-------|
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。)
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。 (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくり エクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)
- 〇 この「要件2」は、ISO26000(※1)、RBA(Responsible Business Alliance)(※2)行動規範等を参考に、非財務情報(SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項)について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、 間接的 (結果として) に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、<mark>赤字</mark>で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
- ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定